

(要領第5の2(1)関係)
(様式3)個別箇所評価シート

建設部 砂防課

分野	砂防施設整備		事業番号	8	事業名	砂防(通常砂防)						
市町村名	生坂村	ふりがな 箇所名	おおぼやしざわ 大林沢		しらいの 下生野	事業年度 (完了年度は見込み)	H25	年度～	H29	年度		
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)						
	全体	砂防堰堤工 1基 砂防堰堤 H=9.5m L=48.4m			300,000	国庫	150,000	その他	県債	135,000	一般財源	15,000
	H25年度	測量・設計・地質調査 1式			15,000	7,500		6,750		750		
箇所評価	区分	評価項目・指標等	評価			ランク	評点					
	必要性 (30)	保全対象人家	■ 10戸以上	□ 1～9戸	□ 0戸	B	10					
		保全対象公共施設	■ 2箇所以上	□ 1箇所	□ なし		8					
		保全対象に要援護者施設があるか	□ 重要施設有り	□ 一般施設有り	■ なし		0					
		保全対象に避難所、避難経路があるか	■ あり	□ なし			2					
		小計					20					
	重要性 (15)	過去の災害履歴	□ 過去20年に1回以上	□ 災害履歴地	■ なし	B	0					
		交通遮断による地域経済などへの影響	■ 大	□ 中	□ 小		5					
		防災計画上の位置づけ	■ あり	□ なし			5					
		小計					10					
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	■ B/C1.5以上	□ B/C1.0以上1.5未満	□ B/C1.0未満	A	10					
		早期発現度	□ 5年未満	■ 5年以上10年未満	□ 10年以上		3					
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	□ 検討あり	■ 検討なし	□		0					
		小計					13					
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	□ 地質が脆弱かつ地すべり地形	■ 地質が脆弱	□ その他	A	5					
		植生の状況	■ 無林地や倒木が多い	□ 放置林	□ その他		4					
		平均渓床勾配	■ 10度以上	□ 2度以上10度未満	□ 2度未満		7					
		土砂整備率	■ 0%	□ 0%より大50%未満	□ 50%以上		7					
		小計					23					
	計画 熟度 (15)	地域からの要望	□ 強い要望がある	□ それほど高くない	■ 特に要望ない	B	0					
地元の協力		■ 協力が得られる	□ 概ね協力が得られる	□ 現時点で得られていない	8							
小計					8							
費用対効果(B/C)		31.28	評価の合計			B	74					
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	下流を国道19号が横断しており速やかな土砂災害対策が必要となっている。当溪流には、不安定な渓床堆積物と、倒木が多く降雨による土砂流出の危険性が高い。										
	地域からの要望経緯	特になし。										
	事業説明等の経緯	平成24年4月調査について生坂村役場、地元役員に通知。事業実施が確定次第、地元説明会を開催予定。										
	環境・景観への配慮項目	工事に伴う地形改変を極力少なくするよう計画。										
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。										
	特記事項	H20年 土砂災害防止法指定。										
地域の合意形成	□ 全員賛成	■ 概ね賛成	□ 過半数賛成	□ 動向不明								
部意見	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、保全対象まで沢出口が迫っている為、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には防災施設、公民館が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。				行政改革課 意見	緊急性が認められる。						